

学科名	学年	授業のタイトル（科目名）	
工業専門課程デジタルクリエイター科	1	イラストレーションⅠ	
授業の種類	授業担当者	実務経験	
<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> 実習	寺窪洋子	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
[実務経歴]			
平成26年より5年間、専門学校専任教員として、グラフィックデザインを軸としたCG制作担当。後、DTPを中心に編集プロダクション等の制作会社で、WEB制作を含めたグラフィックデザインを担当。2014年よりフリーランスとしてグラフィックデザイン制作を請け負う傍ら、非常勤講師と求職者支援訓練校講師にてグラフィック制作全般を担当。			
単位数（授業の回数）	時間数☒	配当時期	必修・選択
2 単位 （ 30 回 ）	60 時間	<input type="radio"/> 前期 <input type="radio"/> 後期 <input checked="" type="radio"/> 通年	<input type="radio"/> 必修 <input checked="" type="radio"/> 選択
[授業の目的・ねらい]			
①画像描画ソフトIllustratorの基本操作習得。 ②課題制作を通じて応用力・表現力を高める。 ③デザインの役割を理解する。			
[授業全体の内容の概要]			
①illustratorの基本操作について ②illustratorを使用した課題制作と提出 ③制作物の内覧会とプレゼン実施			
[授業終了時の達成課題(到達目標)]			
Illustratorの基本操作と技術の習得			
[準備学習の具体的な内容]			
基本操作を習得し、実践的な理解を深める。 課題提出による習得状況を確認。実習に反映。			
[使用テキスト]		[単位認定の方法及び評価の基準]	
<b>使用テキスト</b> 世界一わかりやすい Illustrator 操作とデザインの教科書  <b>参考文献</b> 必要に応じて授業の中で紹介する。		定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。 ・試験の点数は60点以上を合格点とする。 ・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。  評価基準 定期試験80%、平常点（出席、講義の参加度）20%とする。	
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]			
1回	Illustrator基本操作／インターフェース／基本図形を描く		
2回	基本図形を描く／演習「図形で描くイラスト」		
3回	ペンツールの基本（トレース）		
4回	ペンツールの基本（トレース）		
5回	ブラシ機能		

6回	オブジェクトの選択と変形01
7回	オブジェクトの選択と変形02
8回	レイヤーと編集
9回	整列／ガイド
10回	グループと階層構造
11回	オブジェクトの分割と合成
12回	課題「イラスト制作」
13回	課題「イラスト制作」
14回	課題「イラスト制作」
15回	マスク
16回	色の設定
17回	グラデーション
18回	パターン
19回	アピアランス
20回	線の設定とブラシの適用
21回	文字機能と演習課題01
22回	文字機能と演習課題02
23回	透明機能／3D機能／課題「リアルなボトル制作」
24回	課題「リアルなボトル制作」／「立体感のあるイラスト」
25回	課題「リアルなボトル制作」／「立体感のあるイラスト」
26回	課題「リアルなボトル制作」／「立体感のあるイラスト」
27回	画像トレース／遠近感グリッド
28回	シンボル／表組
29回	エンベロープ／ブレンド
30回	画像の配置／出力データの作成